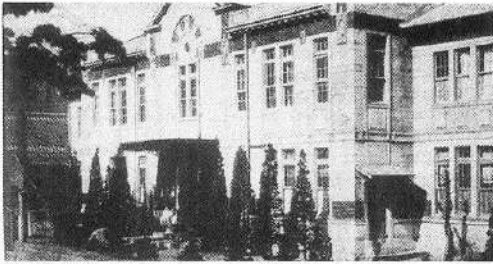
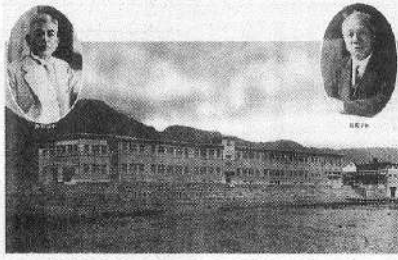


祝 母校創立110周年



町立別府高等女学校(大正11年)

現在の山本病院(秋葉通り)の位置に建っていた校舎。同窓会名「一つ松会」は、写真左端の校門に見える松の木に由来します。



建設当時の別府中学校(昭和9年)

完成当時の校舎。モダンなデザインだった。写真左は平山茂八郎市長、右は兼子鎮雄校長。



大分県立別府鶴見丘高等学校
昭和30年代の校舎

大分県立別府鶴見丘高等学校は、明治43年(1910年)に、その前身である「私立別府女学校」の誕生に始まりました。別府女学校は、その後「県立別府高等女学校」(「一つ松会」はその同窓会)に発展し、昭和9年に開校した待望の男子校(別府中学校)と昭和23年に合併して「別府第一高等学校」となり、(翌年には、定時制も開校)その後、昭和26年に「大分県立別府鶴見丘高等学校」と改称され今日に至っています。

今春、高校第72回の卒業生を送り出しましたが、この間の卒業生総数は3万人を越え、一つ松会、鶴嶺会会員は、国内はもとより、広く世界でも活躍しています。

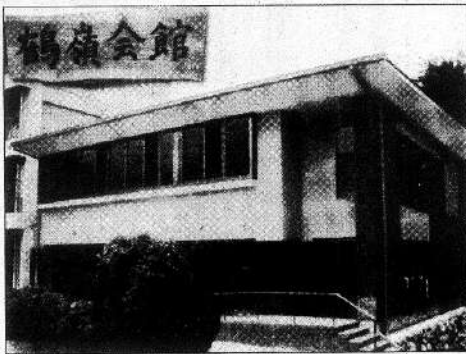
創立110周年記念式典および行事

日時 令和2年10月30日(金)
場所 母校体育館

記念式典などは右記の日時・場所にて開催する予定になっていますが、新型コロナウイルス感染症は収束する気配がみえず、実行委員会としては出席人数や規模など、どのような体制で実施するか検討を重ねているところです。

●式典以外に次のような行事が予定されています。

- 記念講演会 徳田靖之前会長
- 記念招待試合 野球、バレーボール、バドミントンなど
- 卒業生座談会
- 校門広告塔修復



「鶴嶺会館建設」

入口看板揮毫は高松 右門 会長(高校11回生)

創立100周年記念
平成22(2010)年



百周年記念史



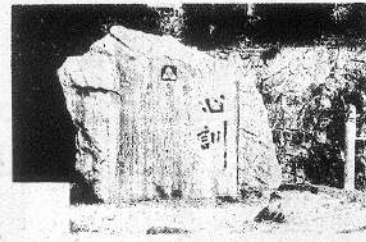
「校訓碑」

書 後藤 修廣 校長(高校13回生)

創立90周年記念
平成12(2000)年

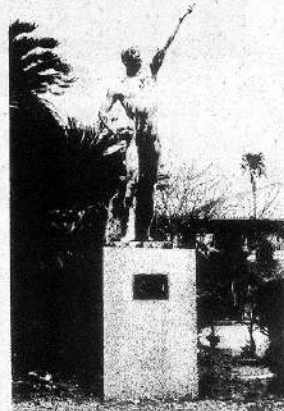


90周年記念誌



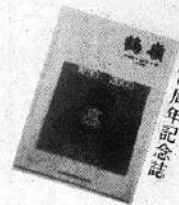
「心訓碑」

作・書 幸 長生 校長



「飛翔像」

制作 原田 裕明(高校24回生)



75周年記念誌



「校歌碑」

書 荒金 大琳(高校18回生)

これまでの周年記念のモニュメント
創立75周年記念 昭和60(1985)年

コロナ禍の前に同窓会

高校58回生 オリンピックの年に集まろう

1月2日、別府亀の井ホテルにて。久しぶりの再会に先生を含めて77名が出席。「また是非集まろうよ。」の声に元気が出ました。

(代表幹事 西野文貴さん)



高校70回生 20歳(はたち)の同窓会

1月11日午後5時よりホテルサンパリーに生徒204人が大集合。恩師15名も出席してくれました。手紙でなくメール案内主体でこれだけ集まりました。

(代表幹事 木畑凛太郎さん)



閉課程記念「猿渡之碑」

会においてその状況を発表し協議をした結果、猿渡会単独の活動を今回の総会でもって終了し、以後鶴嶺会に合流することと決定しました。宮崎会長は「私も大変苦勞しました。喜びも人一倍味わい、良き思い出が残る14年間で、感謝とお礼を申し上げます。」と寂しい表情で、「鶴嶺会の一員として個人年会費(10千円以上)を今後とも納入お願いします」と語りました。

母校の定時制課程は、戦後間もない昭和24年に発足しましたが、平成25年3月の第61回卒業と同時に閉課程となり、64年という長い歴史を閉じました。その定時制の同窓会である「猿渡会」は昭和53年に設立されて以来、会長はじめ役員体制も組織立てられ最近までずっと、毎年総会を開催して活動が続いていました。しかし、活動に参加する方々が次第に減ってきて、今後の活動方向について会長の宮崎勝義さんは悩み、役員の方々にアンケートで問いか

「猿渡会」独自活動に幕 鶴嶺会に合流一本化

けました。その結果は、多くの方々が「自分が役員を担当できない。鶴嶺会に合流することを希望する」という意見が大半でした。昨年12月の総



昨年12月最後の総会、懇親会

代表幹事の皆さま、同期会のお世話ありがとうございます。

卒業回	氏名	卒業回	氏名
別中3	前川 泰通	高校38回	藤本 成一
高校2回	永永 文雄	高校39回	塩川 太郎
高校3回	糸永 啓一郎	高校40回	吉見 一英
高校4回	高倉 宗一郎	高校41回	宮崎 省三
高校5回	芦刈 義昌	高校42回	石冢 武士
高校6回	岡村 久人	高校43回	清瀬 善一郎
高校7回	野崎 康汎	高校44回	山本 裕一
高校8回	江藤 勝彦	高校45回	青野 友和
高校9回	重松 邦知	高校46回	蛭谷(高平) 智子
高校10回	井田 逸朗	高校47回	田北 邦寿
高校11回	吉本 安宏	高校48回	池部 純政
高校12回	幸重 綱二	高校49回	池田 慶宗
高校13回	野村 幸雄	高校50回	尾林 大生
高校14回	野上 泉美	高校51回	西 貴之
高校15回	栗原 稔	高校52回	(選任中)
高校16回	数野 太一	高校53回	岡本(佐々木) 章乃
高校17回	高田 利徳	高校54回	秋吉 善思
高校18回	栗尾 真行	高校55回	(確認中)
高校19回	友永 英治	高校56回	(確認中)
高校20回	永井 正	高校57回	笨木 和也
高校21回	菅 健一	高校58回	西野 文貴
高校22回	高橋 護	高校59回	小淵川 翼
高校23回	(選任中)	高校60回	蔵前 翔太
高校24回	甲斐 直彦	高校61回	吉田 真樹
高校25回	幸 勝美	高校62回	永井 利英
高校26回	明石 泰信	高校63回	山下 直人
高校27回	高地 秀雄	高校64回	石田 智基
高校28回	小野 正明	高校65回	後藤 悠
高校29回	原田 勲明	高校66回	糸永 宏太郎
高校30回	中塚 茂次	高校67回	山口 紗苗
高校31回	樹田 浩	高校68回	杉本 健也
高校32回	菊池 久美子	高校69回	荒金 陽平
高校33回	岩屋(田北) 知子	高校70回	木畑 凛太郎
高校34回	中野 大樹一	高校71回	後藤 太鷹
高校35回	井上 賢一	高校72回	三戸 音寧
高校36回	都留 慎治	猿渡会	宮崎 勝義
高校37回	廣田(庄) 雅代		

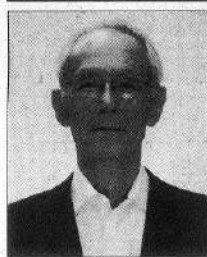
110周年のこの機会に各卒業回の各卒業回代表幹事紹介
代表幹事をご紹介します。

各回代表幹事の皆さまには同期会の開催などいろいろとお世話いただき感謝申し上げます。当初からの代表幹事が交代している回数もありますので、この110周年を機に現在の代表幹事をあらためてご紹介しておきます。お互いに情報交換して鶴嶺会を盛り立ててゆきましょう。

事務局長就任あいさつ
御手洗 茂(高校24回生)
精いっぱい勤めます
令和元年度の総会において事務局長に就任しました。永年、勤められていた栗原副会長のもと、一年が過ぎようとしています。

事務局長就任あいさつ
栗原 稔(高校15回生)
ご協力ありがとうございました。
創立100周年記念事業の事務局長を引き受け、募金活動を開始して以来13年間事務局長を担当してきました。鶴嶺会という絆を縁としてさまざまな人に巡り合え真に充実した時間を過ごすことができました。

事務局長就任あいさつ
宮崎 勝義
ご協力いただき誠にありがとうございました。



事務局長就任あいさつ
栗原 稔(高校15回生)
ご協力いただき誠にありがとうございました。

令和 2 年春の進学状況

国立難関大学合格

- 九州大学 (各既卒生)
- 筑波大学 4 名
- 北海道大学、東京外国語大学、立命館アジア太平洋大 2 名
- 北崎大学 (薬)、鹿児島大学 (医医) 各 1 名

国公立大学 126 名合格

- 大分大学 42 名
- 熊本大学 11 名
- 鹿児島大学 8 名
- 宮崎大学 7 名
- 北九州市立大学 6 名
- 広島大学、長崎県立大学 4 名
- 佐賀大学、長崎大学、大分看護科学大学 各 3 名

私立 4 年制大学 223 名合格

- 関西学院大学、同志社大学 各 3 名
- 中央大学、西南学院大学、立命館大学、立命館アジア太平洋大 各 2 名
- 法政大学、明治大学、関西大学、早稲田大学、自治医科大学 各 1 名
- 福岡大学 30 名
- 日本文理大学 17 名
- 別府大学 15 名
- 久留米大学 14 名
- 近畿大学 13 名

紙面の都合上すべてを掲載できませんがご了承ください。詳細は母校のホームページにて見ることが出来ます。
HPでは母校のさまざまな行事やニュースも日々更新されていますのでぜひご覧ください。

卒業生の著作を収集し保存しています。前号以降にご寄贈いただいた卒業生の著作。

鶴嶺文庫

「イエスの生涯とそのみ業」

福音書による説教 松本 真平様 (高校 2 回生)



「梯栴然ゆ 沖繩復帰騒動記」

短歌誌 NANIWA 43号 村山 (森) 美恵子様 (高校 7 回生)



「伝えたい想いのち・くらし・人権」

(徳田 靖之 弁護士活動 50 周年記念講演録) 徳田 靖之様 (高校 15 回生)



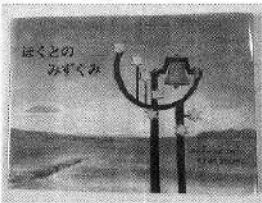
「母の武士道」

高松 タヨ様 高松 右門様 (高校 11 回生)



「ほくとのみずくみ」

(監修) 平井 正則様 (高校 14 回生)



「見たままのアメリカ」

日本の未来あした 新居崎 満枝様 吉本 浩子様 (高校 15 回生)



「ムンク 生涯と作品」

「代表者でわかる 印象派 BOX」 「ロマンシエ」(著者 原田 マハ) への特別寄稿 富田 章様 (高校 29 回生)



令和元年度決算報告

恒例の鶴嶺会総会・懇親会は、別府ビーコンプラザで盛大に開催されていましたが、今年度は予期せぬ新型コロナウイルス感染症防止のため懇親会はやむなく中止せざるを得ず、総会は鶴嶺会館にて、役員・各回代表幹事にお集まりいただき、決算案件など審議いたしました。

この会議におきまして「この機会に懇親会の進め方、さらには会そのものをさらに発展させるため鶴嶺会運営の見直しを」という建設的提案もなされ今後検討していくことになりました。

新会長のもと、若い会員の意見も取り入れて鶴嶺会の新しいページが開かれることが期待されます。

令和元年度会計決算報告 (令和元年8月1日~令和2年7月31日)

一般会計

収入の部 (円)		
項目	決算額	備考
前年度繰越金	6,653,120	
入会金	1,280,000	256名 x 5,000円
年会費	4,496,000	
納付金	135,830	総会納付金
雑収入	4,017	「百年史」販売、預金利息
合計	12,568,967	
支出の部		
項目	決算額	備考
事業費	1,600,000	振興資金へ繰入
	623,919	祝儀、卒業記念印鑑・賞状ホルダー
交通費	226,200	地域懇談会出席
慶弔費	29,864	
印刷費	911,109	封筒、振込用紙、会報
会議費	7,322	
事務費	48,365	
通信費	14,975	電話料
郵送料	991,577	全国会員へ郵送
広告費	22,000	合同新聞
作業委託費	268,370	封入作業費など
支払手数料	300,806	振込手数料値上げ
保険料	78,900	火災保険
人件費	360,000	事務局長手当
雑費	27,000	
合計	5,510,407	
次年度繰越金	7,058,560	

体育・文化振興会会計

収入の部 (円)		
項目	決算額	備考
前年度繰越	120,519	
繰入金	1,600,000	一般会計より繰入
預金利息	2	利息等
合計	1,720,521	
支出の部		
項目	決算額	備考
事業費	991,041	母校部活動支援
	159,000	大会出場補助
合計	1,150,041	
次年度繰越金	570,480	

※新型コロナウイルス感染予防のため全国大会が中止となり補助金支出が少なかった。

特別基金会計

収入の部 (円)		
項目	決算額	備考
前年度繰越	9,385,202	
預金利息	703	
合計	9,385,905	
次年度繰越金	9,385,905	

※支出はありません。

母校創立 110 周年をお祝い申し上げます

東京鶴嶺会

会長 山本 信也 (高校 24 回生)



幹事長 岩田 修 (高校 31 回生)

関西鶴嶺会

会長 熊谷 俊郎 (高校 22 回生)



事務局長 近藤 史郎 (高校 20 回生)

福岡鶴嶺会

会長 高橋 雅成 (高校 28 回生)



事務局長 諸石 克己 (高校 29 回生)